

福祉だより ぬくもり



第41号
平成20年10月8日

西宮市社会福祉協議会
山口支部北六甲台分
区分長 蘆田 敏郎



多たが、昨
くの、年
終の方、今
の、年、途
例、年、中
の、事、は
諸、の、こ
準、の、と
備、の、携
の、に、わ
こ、の、ら
そ、の、な
の、表、が
の、現、で
盛、れ、き
会、な、ま
で、い、ま
あ、ご、す
っ、た、と
と、力、と

りにてで寄多に老いたよ、
ま驚い過りく参の第ます思
す。いるごがの加つ三。っ
。てこさ元おしど回
おとれ気年、い敬て

第三回敬老のつどいに参加し

上
山
口
東
自
治
会

佐
藤
勲

羨が協る本 えて少寝思頃分り余寝介の年
まや社で世ればないたハの区ます儀た護方寄日
しす各会。に。い。ば。の。ま。活。は。す。な。き。施。々。り。本
が。ま。種。を。い。と。回。の。の。す。動。は。北。さ。の。や。が。の。全
ら。す。団。め。い。類。と。を。か。重。は。お。年。寄。り。は。、。四。国
れ。盛。体。ざ。し。ま。見。・。ね。と。感。じ。は。、。全。国
る。大。の。協。で。も。健。や。か。に。過。の。日
会。に。な。力。を。得。て。、。地。元。自。治。会。の。社
に。な。り。ま。し。た。、。地。元。自。治。会。の。社
発。展。さ。れ。る。よ。う。に。、。地。元。自。治。会。の。社
展。展。さ。れ。る。よ。う。に。、。地。元。自。治。会。の。社
展。展。さ。れ。る。よ。う。に。、。地。元。自。治。会。の。社
展。展。さ。れ。る。よ。う。に。、。地。元。自。治。会。の。社



オーボエ&ピアノのデュ

一緒に歌ってくださる方があり、とても嬉しかったです。

石井麻貴 佑美



今回参加させていただきとても光栄です。地域の方々が一丸となって、ひとつの行事を作りあげていられるのを目の当たりにし、自分達も参加できたことに喜びを感じます。ただ演奏を聴いて頂くだけでなく、一緒に歌って楽しんでもらえるようなプログラムを考えました。馴染み深い「青い山脈」を取り入れプログラムに歌詞を載せて頂きました。思い出したかのように口ずさむ方々の姿がとても印象的でした。美空ひばりさんの「川の流れるように」も

大 正 琴

お世話を頂きました関係者の方々、本当にありがとうございました。

カトリア会



心配されていた天候も、晴天に恵まれ、「本番は笑顔で楽しみながら演奏しましょう」と先生に言われて舞台上に上がりました。しかし何気ない所で失敗したり、風で譜面がめくれたり、また机がガタついて弾けなかった…などハプニングと緊張の中で終わりました。でもその後、出会った方々に「良かったよ」「素晴らしかったよ」とお褒めの言葉を頂戴し、嬉しい気持ちいっぱい、会場を後にしました。

舞 踊

先ずはこの度、数多いグループの中から、寿美の会が参加させて頂きまして、誠に有り難うございました。山口町では初めての参加で、緊張感はありましたが、みんな気持ちよく踊らせて頂きました。ただ、何分経験不足で戸惑いが多く、皆様に喜んでいただけたでしょうか？今後ともよろしく願い申し上げます。

寿美の会一同



敬老のつどい

ご協力に感謝

副分区長 田中弘子



九月二十日、心配致しました台風十三号が去り、無事予定通り「敬老のつどい」を開催することができました。朝早くからの準備にご協力頂いた各種団体の皆様、ご多忙のところ出演頂いた方々のお陰と心から感謝申し上げます。

「敬老会」から「敬老のつどい」に変わり、敬老への意義を考えようとの趣旨を少しづつご理解頂き、高齢者の方ももちろん、住民の方の参加で心和むひと時をお過ごし頂いたことと、厚くお礼申し上げます。

今年ご出演の、オーボエ&ピアノのデュオ、大正琴、舞踊、唄と三味線演奏、合奏と合唱、ビッグバンド演奏等、どの演目も懐かしい曲と久しぶりの舞踊で華やいだ会になり、有り難うございました。今後とも、地域福祉活動に一層のご支援をよろしくお願い致します。

時間の足りなかった分、次は文化祭で、又皆様にお目にかかれたらと楽しみにしております。

みすじ友の会一同



唄と三味線の演奏

今回の私たちの演奏は、打合せの時に、役員さんから「インパクトのある出し物で」とお聞きしたところからスタートしました。幸い唄の方には少々自信がありましたので、この企画になりましたが、楽しんでいただけましたでしょうか。

15分という短い時間でしたが、会場の皆様のご協力もあって、私たちはとても楽しい時間を持つことができました。今思い返してみますとこの後味の良さはリハーサルの時からの役員の皆様のきめ細かいお心配りのお陰だったと一同感謝しております。

合奏と合唱

敬老のつどいに北六甲台小学校からは、四年生が出演させて頂きました。子供たちは、地域のお年寄りの方々に、リコーダー奏「よろこびの歌」と合唱「とんぴ」を精一杯演奏し、歌いました。

今年、会に集う皆様に喜んで頂こうと、朝の練習を早い時期から行ないました。会場の皆様が温かい気持ちで鑑賞して頂いたことが子どもたちにとって嬉しく、心地よいことだったと思います。日頃から地域の方々には、教育ボランティア等でお世話に

地域と学校が互いに協力し合う活動を、今後も大切にしていきたいと考えています。

北六甲台小学校教頭 中村整七



ビッグバンド演奏

つたない演奏でしたが、観客の皆さんの反応も良く、特にコーヒールンパではリハーサルや本番の時に体育館二階で踊っていらっしゃる方までいて、楽しんで頂いている事を実感できてうれしかったです。

世話役の方々の細やかな配慮で、事前の打合せや本番当日の連絡もスムーズで、当方もとても対応しやすかったです。

今後とも多彩な出演者が集い益々ご発展されることを祈念いたします。

古野電気(株)軽音楽部



編集後記

日本の七〇歳以上の人口は、二〇一七万人となり初めて二千万人を突破したそうだが、敬老のつどいに参加してみてもわかる通り、お年寄りたちは、とても元気でエネルギーもシユ！頼もしい限りだ。オリンピックピックを見ていて感じたことだが、結果が出なくてもそこへ到達するまでの努力がどれほど人を感動させ、「私も頑張ろう」という気にさせてくれることか。

何かのアンケートで若者の夢が「貯金・安定した生活」というのがあり、少し淋しく感じたことを思い出した。

いくつになっても夢や希望を失わず、一日一日を大切に歩んでいくと、輝かしい未来が待っているの